



令和7年度がスタートしました

7日の始業式に満開となった東児中学校の桜も、9日の入学式まで何とかもち、新入生の入学をお祝いしてくれました。令和7年度は全校生徒61名となり、新たなスタートを迎えました。進級した2年生、3年生もやる気に満ちている様子うかがえます。また、1年生は学習方法や学校生活のことで初めてのことも多いですが、一生懸命取り組んでいます。

今年度の学校教育目標は昨年度に引き続き、「自立と協働をめざす、心身ともにたくましい生徒の育成」です。「自立」と「協働」をキーワードに、授業を含めた学校生活全般で取り組んでいきます。昨年度も「自ら学ぶことができるようになる」ことを目標に、「主体的に学ぶ」ことや「家庭での自主学習」に取り組みました。今年度は、協働することにより「深い学び」につなげることができればと考えています。

昨年度は人権学習も積極的に行いましたが、今年度も「人間力」向上のため、外部講師による講演会や地域に関する総合的な学習の時間の取り組みも行っていく予定です。保護者の方や地域の方に協力していただいて、将来「社会を創る担い手」としての自覚がもてるようにしていきたいと考えています。

令和9年度より新たな学校として生まれ変わる予定となっていますが、まずは一人ひとりの良さが発揮できる東児中学校となるよう、教職員一同取り組んでまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

玉野市立東児中学校 校長 大山 都



新入生の集合写真



始業式後の学活（2年生）



始業式後の学活（3年生）

ロッカーもきれいに整頓されています。2・3年生も新たな気持ちで頑張っています。「楽は苦の種 苦は楽の種」です。



新入生歓迎行事がありました

11日（金）に生徒会主催で歓迎行事がありました。生徒会活動や学校行事の紹介がありました。その後、全校生徒が誕生日順や名前順に並ぶゲームをしました。ジェスチャーであたり声をかけあったりする中で、少しずつ良い雰囲気になり、最後にクイズ大会をしました。出席番号で分かれたグループでは、3年生がリーダーとなり優しく後輩へ声をかけながら答えていました。全校でクイズ大会。これぞ東児中学校の良さだと感じました。



新年度初めは「がんばらない」という気持ちが強く、いつも以上の力が出ます。それが習慣化し、1年間通じて頑張ることができます。ただ、疲れることも必ずあります。東児中学校ではスクールカウンセラーが週に1回（金曜日午後の予定）勤務します。また、保健室横に「ほっとルーム」を設置しています。スクールソーシャルワーカーにも相談できます。何かありましたら、いつでもご相談ください。